

～ 命を守る防災 ～

警戒レベル4で危険な場所から全員避難 ー 土砂災害



- 操山山系は、風化すると崩れやすい花崗岩からなっており、富山学区内には土砂災害警戒区域が点在しています。土砂崩れにより人命にかかる被害が想定されます。
- 雨が降り続き地中への雨水の浸透により、危険度が増しますが、河川の水位のように危険度を実感することはできません。

●災害のおそれが高まり、人命にかかる危険が今後想定される場合、岡山市から警戒レベル4「避難指示」が発令されます。

「ここは大丈夫！」 「まだ大丈夫！」など勝手な自己判断を慎み、「避難指示」に従って避難してください！

●避難に時間がかかる高齢者等の要配慮者は、警戒レベル3「高齢者等避難」が発令されたら避難を開始してください。



凶器から身を守る ー 地震

旧耐震基準(昭和56年以前)の家屋は、震度6以上で倒壊の恐れ



- 富山学区では、南海トラフ大地震で震度6弱が想定されており、旧耐震基準の家屋では、倒壊の恐れがあります。
- 新耐震基準の家屋でも、震度6以上が連続した場合には、倒壊の恐れがあります。

- 耐震補強により、耐震性能を向上できます。耐震診断・耐震補強には補助金を活用できます。【相談窓口】岡山市建築指導課・建築安全推進係
- 近年では、天井や壁の落下物から命を守る安全空間を創り出す耐震シェルターが販売されています。



凶器になるものを認識して、身を守る対策を！

【倒れる家具】 転倒防止器具の活用、大型家具の近くで就寝しない

【飛び散るガラス・食器】 飛散防止フィルムの活用、破片から足を守る靴を近くに常備

【凶器だらけの台所】 飛び散る食器、飛んで来る調理家電、冷蔵庫に押しつぶされる



最低限の暮らしを維持できる備蓄 ー 地震

- 南海トラフ大地震が発生したら、電気・ガス・上水道・下水道などの停止が予想されます。
- 局地的ではなく広範囲な地域で地震が発生し、復旧に時間を要する可能性があります。
- 広範囲な地域での被災で、公助が充分機能しない可能性があります。
- インフラの停止・公助の機能不全に備えて、最低限の暮らしを維持できるよう備蓄しましょう。

【非常食・飲料水】



- ローリングストックで日常的に消費しながら、3日分以上の非常食・飲料水を備蓄しましょう。
- 水は一人あたり1日3リットルが目安。※調理用水を含む

【携帯トイレ】

- 凝固剤で排泄物を固め、廃棄用の袋で清潔を維持できます。
- 地震発生後は品切れで購入困難が予想されます。平常時に購入しておきましょう。



財産を守る ー 災害時の防犯対策・保険の確認

空き巣・泥棒

- 留守宅に泥棒が侵入しにくい工夫：防犯ガラス・防犯フィルム
- ボランティアを装って侵入する事例があります。
不審者を見かけたら、迷わず110番通報しましょう。
- 大切なものは身に着けて避難しましょう。



悪質な業者による高額請求

災害時には悪意ある業者が群がる恐れあり！

- 復旧工事の見積もりは、1社のみは禁物！必ず複数社から！
- 被災品の処分では、押し買いに注意！（不意に訪問して来て、高額品を安価に買い取る）

保険契約の確認

- 水害・土砂崩れによる損害も補償されますか？
- 地震による火災の損害は、火災保険では補償されません。地震保険は加入済みですか？
地震保険には単独では加入できません。火災保険とセットでの加入が必要です。
- 契約内容について、取り扱い代理店又は保険会社に確認しましょう！

パソコンかスマホで「とみやま防災だより」と検索してください。
富山学区連合町内会のホームページで、Web版のとみやま防災だよりがご覧いただけます。より詳しい内容をご覧いただけます。
スマホからは右のQRコードをご利用ください。

